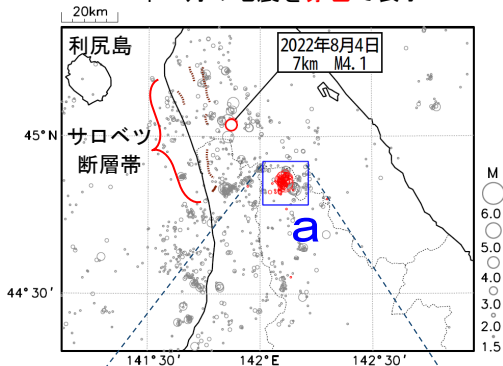


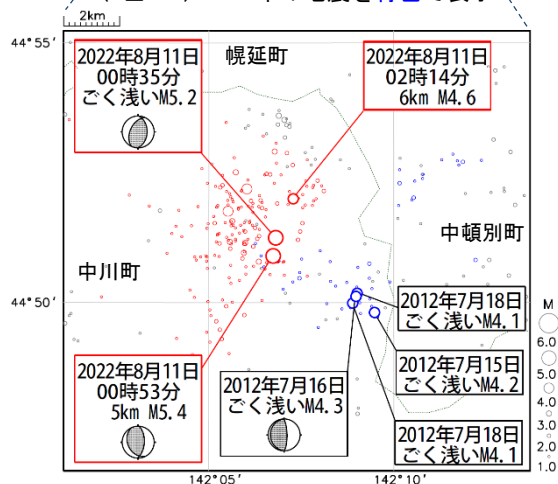
8月11日 上川地方北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔宗谷地方北部〕である。

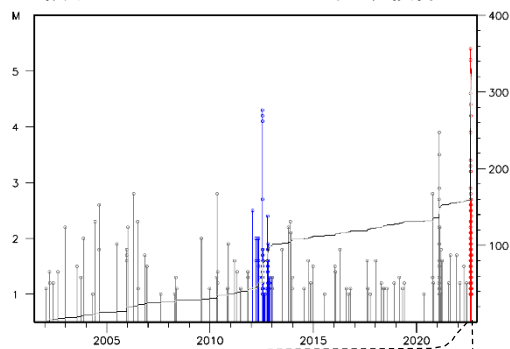
震央分布図
(2001年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
2022年8月の地震を赤色で表示



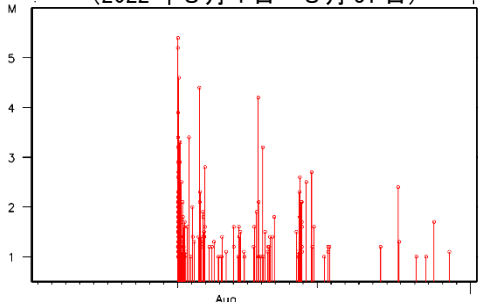
領域aの拡大図
($M \geq 1.0$) 2012年の地震を青色で表示



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図
(2022年8月1日～8月31日)



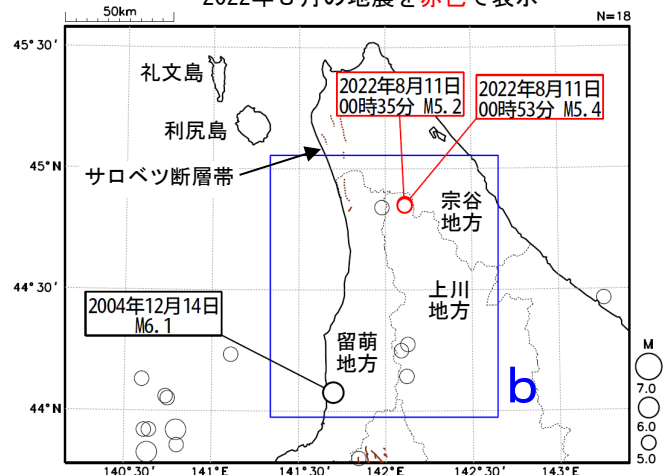
2022年8月11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmでM5.4の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の発生前の11日00時35分にもほぼ同じ場所でM5.2の地震（最大震度5弱）が、また11日02時14分にはM4.6の地震（最大震度4）が発生するなど8月31日までに、震度1以上を観測した地震が28回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回）発生した（次ページ参照）。

2001年10月以降の活動をみると、今回の活動域付近（領域a）では、2012年7月15日から18日にかけて、M4.0以上の地震が4回発生した。このうち最大規模の地震はM4.3（最大震度4）であった。

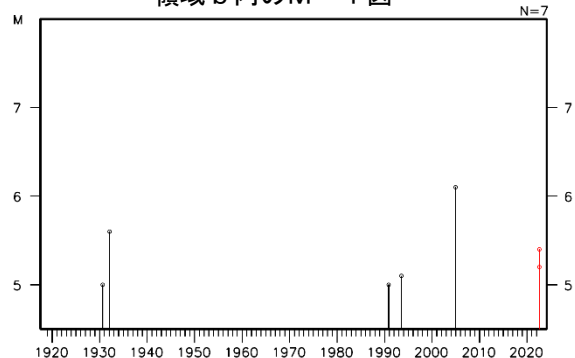
1919年以降の活動をみると、今回の活動域周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

震度1以上の日別最大震度別地震回数表
(2022年8月11日～31日)

期間	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	累計
8月11日	8	4	2	1	1	1	0	0	0	17	17
12日	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	21
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
16日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	22
17日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
19日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24
20日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	26
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
26日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	27
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
29日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	28
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
総数	17	4	4	1	1	1	0	0	0	28	

震度1以上の日別地震回数グラフ
(2022年8月11日～31日)

